

心房細動カテーテルアブレーション施行患者における心房性ナトリウム利尿ペプチドと左房リモデリングとの関連の検討について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

カテーテルアブレーションは心房細動に対する有効な治療のひとつです。しかしながら持続性心房細動では心房の構造的・電氣的リモデリングが生じており、治療効果が乏しいことがあります。心房性ナトリウム利尿ペプチド(以下 ANP : atrial natriuretic peptide)は心房で合成されるホルモンであり心房圧の上昇により上昇し、心房の線維化や心筋細胞の減少に伴い低下することが知られています。しかしながら心房細動アブレーション施行患者さんにおける ANP と心房のリモデリングとの関連はこれまで明らかになっていません。本研究の目的は、心房細動アブレーション施行患者さんにおいて ANP と心房機能および心房のリモデリングとの関連を検討することです。

【対象】

2014 年 12 月から 2018 年 7 月までに当院にて持続性心房細動に対して初回カテーテルアブレーションを施行し左房低電位領域マッピングを施行した症例のうち、ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(以下 hANP : human atrial natriuretic peptide)を測定し得た連続症例

【調査項目】

1. アブレーション術前の血液検査にて採取した hANP と経胸壁心臓超音波検査・経胸壁心臓超音波検査パラメータおよびアブレーション術中にマッピングした左房低電位領域の面積との関連
2. アブレーション術前の血液検査にて採取した hANP と心房細動アブレーション後 2 年間の観察期間での心房細動再発の関連
3. アブレーション術前と術後 3 か月以降の hANP の変化

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【研究期間】

承認日から 2024 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究代表者】

松田 祥宏

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

【研究事務局】

松田 祥宏

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

【当院の研究責任者】

松田 祥宏

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）